



大口排出者処理承認申請書の提出を

1日当たり50キ(月1500キ)以上のごみを、市のごみ処理施設へ排出する事業所は、年度ごとに一般廃棄物処理承認申請書の提出が必要...

分別の再確認を

ごみステーションは、各自自治会に管理をお願いしています。可燃ごみの中に不燃ごみが入っていたり、大き過ぎたり...

レジ袋有料化収益金を市へ寄付

昨年度に引き続き、本年度もレジ袋有料化に伴う収益金の一部を、市に寄付していただきました...

ごみ収集カレンダーを広報3月1日号で配布

不燃ごみと資源ごみの年間収集日をお知らせする「平成23年度版ごみ収集カレンダー」は、次号3月1日発行の広報えなと一緒に配布します。

3月の不燃・資源ごみ収集日【3月は廃乾電池も収集】

Table with 3 columns: 町名, 地区, 収集日. Lists collection dates for various municipalities like 大井町, 長島町, 武並町, etc.

【3月の食用廃油(使用済みてんぷら油)の回収】
□とき 3月12日(出)~14日(月)
□注意 収集するものは食用廃油に限ります...

【3月の集団資源回収】
とき 実施団体・問い合わせ
5日(出) 恵那北小学校PTA 恵那北小学校 27-3103

【3月の日曜リサイクル広場】
□とき 3月20日(日)午前9時~11時(雨天中止)
□ところ 恵那総合庁舎駐車場
□回収品目 紙類、古着、飲料缶、瓶類、ペットボトル、プラスチック類、発泡トレー、食用廃油、バッテリー

こんにちは! 地域包括です

地域包括支援センター TEL26-2111(内線126)

認知症予防を学ぶ講演会

認知症と聞いて「自分には縁のない病気」と思う人は多いのではないのでしょうか。認知症は、単なる老化現象ではなく、脳の障がいによって起こり、誰もがなる恐れのある病気です。

平均寿命の延びで、認知症の患者数は年々増加。現在では、85歳以上の高齢者の4人に1人が認知症患者だとされています。今後は、さらに患者数が増え、2020年には300万人近くにまで達する見込みです。

地域包括支援センターでは、市内各地で、認知症予防の講演会を開催します。認知症について一緒に考え、正しく理解し予防を心掛けましょう。都合のよい会場へお出掛けください。



▲細江雅彦氏 ▲大島紀玖夫氏

- (長島町) 3月10日(木)
▽野井公民館(三郷町) 3月11日(金)
▽大井小学校体育館 3月13日(日)
▽中野方コミュニティセンター 3月27日(日)
※いずれも午後1時半~3時
□講師 ▽大島紀玖夫氏(国保上矢作病院名誉院長)
▽細江雅彦氏(市立恵那病院管理者)
▽千田公民館

川柳の入選作品

市では、介護予防を広く市民の皆さんに知っていただきたく、いきいき人生川柳(介護予防川柳)を募集しました。市内在住・在勤の方131人から260作品の応募がありました。1月30日に開催した「市民のための認知症予防シンポジウム」で優秀賞10作品の中から最優秀賞が決定...

- 最優秀賞 ▽笑いの和昔話(飯地町)
□優秀賞(応募順) ▽うごこまい(ぼちぼちやればえじゃないか) 藪下幸子(明智町)
▽腰曲がり 耳も遠いが(口達者) 三宅禮子(申原)
▽ボランティアは(知恵を仕入れる) 授業料 土方紀代子(東野)
▽じいさんと(回想) (海草) つま(ツマ)に(晩ごはん) 田中弘子(大井町)
▽貯筋こそ(元手のいらぬ) 長寿菜(石田) 興(大井町)
▽回想法(思い思いの花ざ)



▲最優秀賞を受賞した瀬田千恵美さん(右側)

介護相談員の募集

市内の介護保険施設を訪問し、利用者の話を聞き相談に応じることで、利用者や事業所の橋渡し役となっていたいただく介護相談員を募集します。地域包括支援センターまで応募ください。

- 定員 6人
□応募資格 次の要件を全て満たす方
① 自家用自動車での訪問ができる方
② 介護サービス事業者と利害関係がない方
③ 介護相談員養成研修の全ての日程に出席できる方(7月から8月まで開催予定。5日間の講義と9時間の現場実習)
④ 月に2回以上の施設訪問ができる方
⑤ 年に5回程度の連絡会に出席できる方
□任期 4月1日(金)~平成25年3月31日
□活動内容 月に2回程度の施設訪問。連絡会での活動報告、介護保険施設との意見交換
□報酬 3000円/回
□締め切り 3月7日(月)

あなたの不安を安心に変える『地域包括支援センター』です。

